



唐辛子(レッドペパー)

口の中がカッと熱くなるような辛さが特徴。辛みだけではなく独特の香味をもち、料理のうまみを増す効果も大といえます。ヨーロッパへの登場は比較的新しいのですが、原産地中南米では9千年前から栽培されていたともいわれています。現在はコショウ以上に世界中で広く利用されているスパイスで、日本でも古くからおなじみです。

グループ会社

FOCUS

ハウスあいファクトリー株式会社

3つの‘あい’を誇れる会社になります。

>>> P5-6

<<< 2017年3月31日現在、当社株式を100株以上ご所有の株主さまに「株主さま施設見学会開催のご案内」を同封しております。

[証券コード：2810]

ハウス食品グループより
株主のみなさまへ

ハウスの こころ

2017年3月期

2016年4月1日→2017年3月31日

..... CONTENTS

P1-2

【2017年3月期】ハウス食品グループ年間活動カレンダー

P3-4

業績・財務ハイライト

P7-8

製品FOCUS 響き合う豊潤な旨みと華やかな香り
「きわだちカレー」のご紹介

P9

株主のみなさまへのお知らせ

P10

コーポレートデータ

裏表紙

株主さま施設見学会を開催いたします。

食でつなぐ、人と笑顔を。



【2017年3月期】ハウス食品グループ年間活動カレンダー

2016年4月から2017年3月までの、ハウス食品グループの主な活動をご案内いたします。

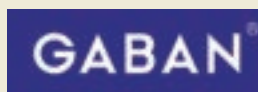
「食と農と環境の体験教室」を開催

ハウス食品グループでは「食」「地域」「環境」の3つをテーマに、子どもたちを中心とした、ご家族で継続して参加していただく体験型の教室を、2009年から実施しています。体験を通じて、食と農と環境が自分自身にも「つながっている」ことを学んでいただきたいと思います。2017年3月期は5月から10月まで、合計12回の体験教室を開催しました。



株式会社ギャバンをハウス食品グループに迎え入れ

(株)ギャバンをグループに迎え入れました。業務用香辛料の調達・製造・販売を主な事業領域とする(株)ギャバンと、香辛料を加工した加工食品の開発・販売を事業領域の一つとするハウスが一つのグループになることで、グループとして新しい価値を創造する力の更なる強化に努めております。



インドネシアでハラール認証カレーを発売

スパイス等の輸入販売を行っている(株)ハウス&ヴォークスインドネシアが、インドネシアにおいてハラール認証を取得したルウカレーを発売しました。



※ハラール認証

※「ハラール認証」とは、各国または各国内の主要なイスラーム団体が定めた、イスラーム教の戒律に沿った食品・医薬品・化粧品などに与えられる認証制度で、材料・製造工場・製造工程なども認証の対象となります。



ハウス「特選本香り」シリーズが「デュポン賞(銀賞)」「木下賞(包装技術賞)」をダブル受賞

ハウス食品(株)が製造・販売するチューブ入りねりスパイスハウス「特選本香り」シリーズが、お客さまの使用実態調査に基づいて行った容器の改良における、①チューブのフルカラー印刷 ②アルミシールをつまみやすく改良 ③チューブをなで肩にして中身を最後まで絞り出しやすく改良 ④キャップの開閉角度の変更 ⑤キャップの軽量化など環境負荷の低減が評価され「デュポン賞(銀賞)」と「木下賞(包装技術賞)」をダブル受賞いたしました。

※「デュポン賞」とは、あらゆる分野の包装品を対象に革新的なパッケージに対して与えられる、世界で最も権威のある賞です。
 ※「木下賞」とは、包装技術の研究・開発や、包装の合理化・改善・向上に顕著な業績をあげたものに与えられる賞です。



フードバンク活動への支援をスタート

フードバンクとは、賞味期限内であるにもかかわらず市場に流通できない食品等を配布する社会貢献活動です。ハウス食品グループでは、フードバンク活動に取り組むNPO法人セカンドハーベスト・ジャパンを通じて、月に1回の頻度で福祉施設などに製品をお渡ししております。

※NPO法人セカンドハーベスト・ジャパンのフードバンク活動には、949の企業・団体が協力しております。(2016年6月10日現在)



株主のみなさまへ

日頃より格別のご支援を賜り、厚く御礼を申し上げます。
2017年3月期末の業況につきまして、ご報告申し上げます。

当連結会計年度においては、国内既存事業の収益力強化と新規需要の創出、海外事業の成長加速に向けた施策を進めてまいりました。このようななかで、昨年6月に業務用スパイス專業メーカーの(株)ギャバンを新たにグループに迎え入れました。バリューチェーンの幅を広げ、これからもハウス食品グループとしてお客さまへの新たな価値の提供に努めてまいります。

業績につきましては、次ページに詳細を記載しておりますが、連結売上高は、(株)壺番屋および(株)ギャバンの新規連結効果もあり前期比17.3%の増収、連結営業利益は前期比14.3%の増益となりました。

2017年3月期の期末配当金につきましては、前期から2円増配の1株につき17円とし、中間配当金とあわせた当期の年間配当金は1株につき32円といたしました。次期の年間配当金につきましては、当期より2円増配の1株につき34円(中間配当金17円、期末配当金17円)を予定しております。

なお、株主さまとのコミュニケーションを深めるためのイベントとして「株主さま施設見学会」を、当社グループの研究開発拠点である千葉研究センターにて、今秋開催を予定しております。詳細を後段でお知らせしておりますので、ご高覧ください。

株主のみなさまにおかれましては、引き続きご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

ハウス食品グループ本社
取締役社長

浦上 博史



台湾で「バーモントカレーマラソン」を開催

台湾で日本式カレーの市場拡大に取り組む台湾ハウス食品(有)が、カレーライスの具材を集めながら走り、ゴール後にみんなでカレーを作る「バーモントカレーマラソン」を台北郊外にて初めて開催いたしました。当日は、約12倍の応募者から抽選で選ばれた100組(4人1組)が出場し、地元知事の見学や多くのメディア取材を受け、大盛況となりました。今後もコミュニケーション活動の一環として継続していく予定です。



『シチューとごはん わける?かける?』WEB(インターネット)投票を実施

ハウス食品(株)ではクリームシチューの話題化とメニュー喚起を狙いとして『シチューとごはん あなたはどっち“ごはんとわける?”“ごはんにかける?”』と題し、家庭内でのシチューの食べ方をお客さまに伺いました。合計91,796票の投票の結果“ごはんとわける”派が58%を占めました。



「はじめてクッキング」教室の参加園児数が約695万人に

「はじめてクッキング」教室とは、子どもたちが「バーモントカレー」を使いカレーライスを自分で作って食べることで、食への興味をもっと広げてほしいという願いからスタートしたハウス食品グループの食育活動の一つです。2016年はハウス食品グループの社員が幼稚園・保育所を訪問して、一緒に「はじめてクッキング」教室を盛り上げる社員参加企画を開催いたしました。1996年のスタート以来、これまでに、のべ約695万人の子どもたちに、はじめてのカレー作りを体験していただいております。



業績・財務ハイライト

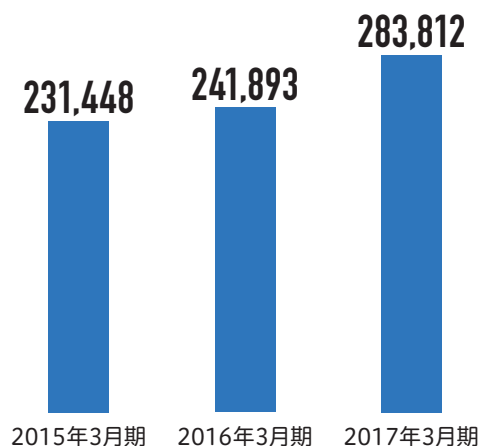
当連結会計年度における経営環境は、雇用・所得環境の改善が続くなかで緩やかな回復基調にありましたが、国際経済の不確実性の高まりを背景に、全体では先行き不透明な状況が続きました。食品業界におきましては、国内市場の成熟化の進展や生活者の食行動の変化、提供価値の多様化などにより、まだら模様の状況が一層進んでまいりました。

このような環境下におきまして、当社グループは第五次中期計画の2年目である当連結会計年度において、“「食で健康」クオリティ企業への変革”をテーマに、国内既存事業の収益力強化と新規需要の創出、海外事業の成長加速に向けた施策を進めました。

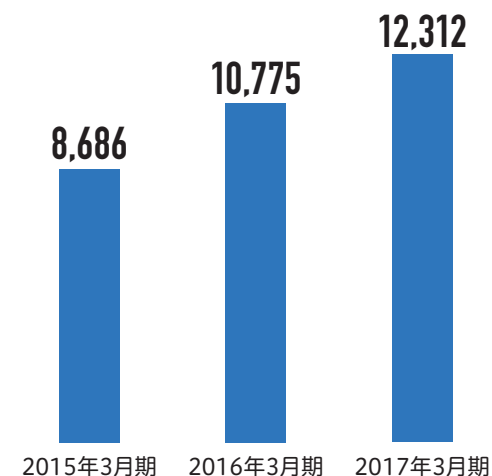
売上面につきましては、(株)壱番屋および(株)ギャバンの新規連結効果が寄与したことに加え、既存の香辛・調味加工食品事業も好調に推移、海外食品事業も進出エリアで着実に成長した結果、当連結会計年度の売上高は2,838億12百万円、前期比17.3%の増収となりました。

利益面につきましては、(株)壱番屋の連結子会社化に伴うのれん等償却や退職給付費用の増加影響を受けましたが、増収効果やグループ各社の収益基盤強化による筋肉質な企業体質への転換を進めたことで、営業利益は123億12百万円、前期比14.3%の増益となりました。経常利益は139億51百万円、前期比14.8%の増益、親会社株主に帰属する当期純利益は、前連結会計年度に(株)壱番屋の連結子会社化に伴う特別利益を計上した影響から、86億83百万円、前期比61.6%の減益となりました。

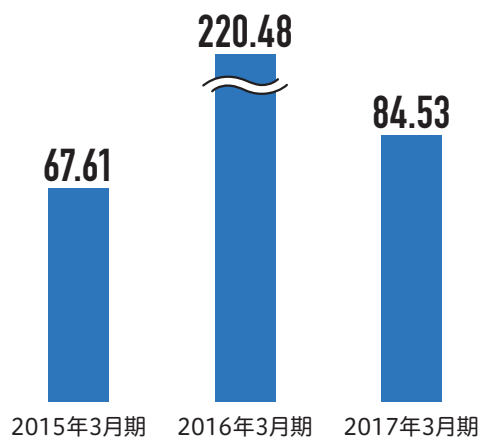
売上高 (百万円)



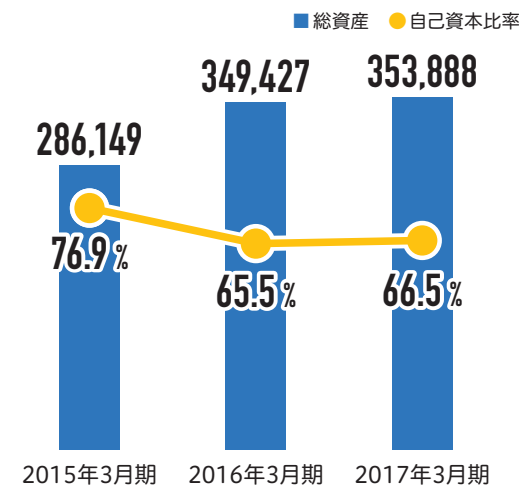
営業利益 (百万円)



1株当たり当期純利益 (円)



総資産 (百万円) / 自己資本比率 (%)

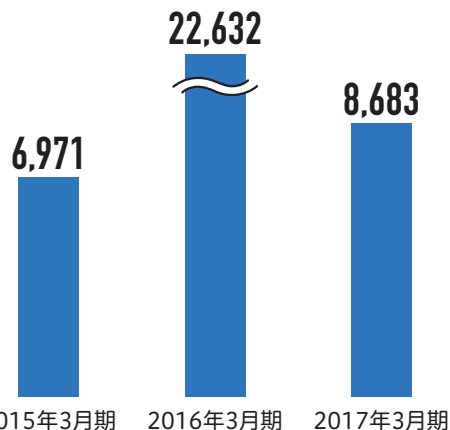


詳しい財務情報はこちら

ハウス食品グループ IR

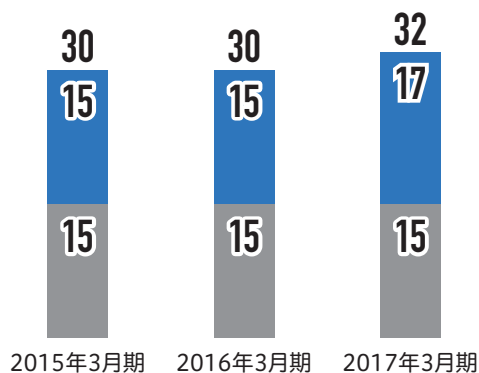
検索

親会社株主に帰属する 当期純利益 (百万円)



1株当たり配当金 (円)

■ 第2四半期 ■ 通期



香辛・調味加工 食品事業

売上高 **1,321** 億円
前期比 110.0%

営業利益 **98.9** 億円
前期比 124.7%

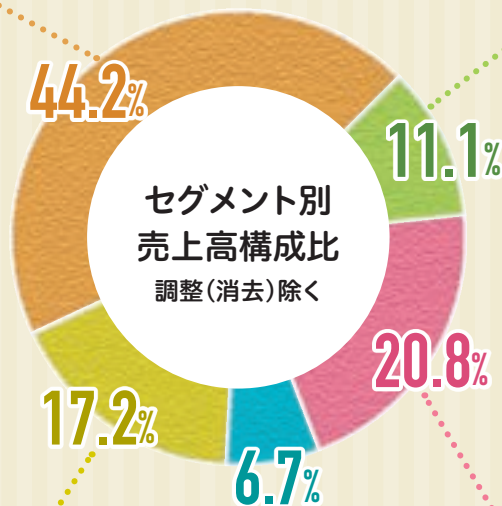
- ルウカレーは主力製品を中心に堅調に推移。
- レトルトカレーは「プロクオリティ」がお客様のご支持をいただき、売上が伸長。
- ねりスパイスやシーズニングの取扱いが増えたスパイス製品や業務用製品が拡大。

外食事業

売上高 **514** 億円
前期比 280.5%

営業利益 Δ **4.2** 億円
前期比 —

- 経営資源の最適配分を推進するため、中国、台湾におけるレストラン事業を株式会社番屋主導の体制へ移管。
- 営業利益は、株式会社番屋の連結効果とのれん等の償却がほぼ相殺されたほか、レストラン事業再編に伴う一時的なコスト発生により営業損失。



海外食品事業

売上高 **201** 億円
前期比 108.3%

営業利益 **16.8** 億円
前期比 121.7%

- 米国事業は、アジア系人口の増加を着実に取り込むとともに、付加価値製品の提案を強化したことで事業規模を拡大。
- 中国事業は、2018年秋頃を予定する第3工場の稼働を見据え、着実に事業基盤を強化。
- 東南アジア事業は、タイ機能性飲料事業が事業規模を拡大したほか、インドネシアでハラール認証カレー事業を開始するなど、事業領域を拡大。

健康食品事業

売上高 **333** 億円
前期比 96.4%

営業利益 **13.3** 億円
前期比 95.5%

- 「ウコンの力」は、お客様の飲酒シーンが多様化するなか、ミドル・ライトユーザーを対象とした製品群が伸び悩み、シリーズ全体の売上は前期を下回る。
- ビタミン製品は、PETボトル製品が低調な推移となるも、重点ブランドの「1日分のビタミン」が大きく伸長。

その他 食品関連事業

売上高 **621** 億円
前期比 99.1%

営業利益 **7.2** 億円
前期比 711.3%

- ハウス物流サービス㈱は、事業構造の見直しやコスト競争力の強化に取り組み、収益構造を改善。
- ㈱デリカシェフは、総菜新工場稼働に伴う初期コストが解消したほか、生産能力強化と生産効率向上により収益力を改善。
- ㈱堀江大和屋を吸収合併した㈱ヴォークス・トレーディングは、経営資源の集約化および、調達・販売力を強化。



ハウスあいファクトリー株式会社

3つの‘あい’を 誇れる会社になります。

ハウス食品グループでは、障がいのある方の職業生活における能力発揮・自己実現の場を安定的に提供することをめざし、障がい者雇用の推進に取り組んでいます。ここでは、障がいのある社員を多数雇用している特例子会社であるハウスあいファクトリー株式会社をご紹介します。

※特例子会社…障がいのある方の雇用に特別の配慮をした子会社で、一定の要件（障がいのある方のための施設改善を行う能力を有していること等）を満たした会社が認定されます。



会社概要

名称	ハウスあいファクトリー株式会社
本社	大阪府東大阪市澁川町2丁目11番31号
資本金	6,000万円
事業内容	スパイス製品等の製造・包装
従業員数	78名 (2017年4月1日現在) うち、障がい者41名 (重度25名)

経営理念

3つの‘あい’を誇れる会社になります。

- 愛情のこもった製品・サービスを提供し続ける会社をめざします。
- ふれあい・助け合いの精神で、よりよい会社をめざします。
- みんなから愛される会社をめざします。

3つの‘あい’をめざして

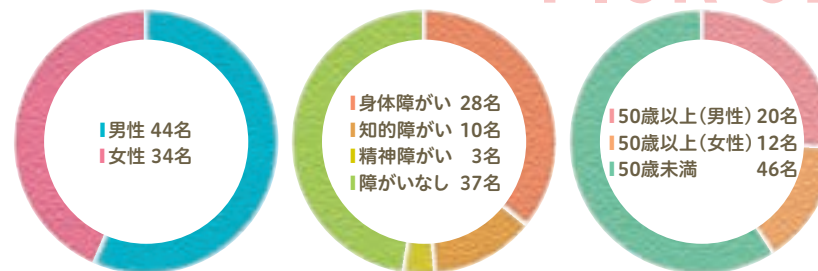
ハウスあいファクトリー(株)では、社名の由来である3つの‘あい’「愛情、ふれあい・助け合いにより、みんなから愛される会社」をめざして、バリアフリー仕様などハード面の整備だけでなく、いきいきと働きがいをもって仕事ができるユニバーサルデザインの職場環境づくりを進めています。

※ユニバーサルデザイン…年齢、性別、能力などにかかわらず、より多くの人々にとって使いやすいように、製品や環境等を設計すること。

ダイバーシティへの取組

ハウスあいファクトリー(株)は、障がいの種別や有無・職制・男女の区別なく、多様性に富んだ従業員が同じ業務を分かち合い、働く仲間の個性を尊重して高い品質の製品を製造することにこだわっています。

従業員内訳 (2017年4月1日現在)



ハウスあいファクトリー(株)製造現場のご紹介

スパイス製品の製造を主な事業とするハウスあいファクトリー(株)では、製造現場の誰もが安全に間違いなく、ハウス食品グループの他工場と同様の高い品質の製品を作ることができる職場環境づくりに取り組んでおります。

機械を主に活用して、 袋入りスパイス製品を製造



手作業を中心に、丁寧に 瓶入り・袋入りスパイス製品を製造



製造現場での工夫



耳の不自由な方が電話や生産設備の運転状況などを光や色で感知できるようにシグナルタワーを導入。



原料の選別基準、重要確認箇所などのポイントを記した看板に写真をふんだんに使用。



製造製品紹介

「一味唐がらし袋入り」をはじめ、袋スパイスや瓶スパイスを約480アイテム製造しております。



健康経営優良法人に認定

(中小規模法人部門)

ハウスあいファクトリー(株)は、経済産業省と日本健康会議が選出する、地域の健康課題に即した取組や日本健康会議の取組を基に優良な健康経営を行う企業「健康経営優良法人(中小規模法人部門)」に認定されました。ここでは認定基準を満たした項目から、同社の独自の取組をご紹介します。

1 部署横断的な健康づくり体制

法令で設置が定められている安全衛生委員会と健康活動推進タスク「HIF(ハウスあいファクトリー)ハッピー健康ファミリー」を設置しており、メンバーを職制や障がいの区別なく様々な社員で構成することで、幅広い要望に取り組める体制にしています。

2 継続的なストレスチェック体制

ストレスチェックは、2015年12月に法令で義務化される以前の2012年から継続して実施しております。毎年188パターン of チェック項目を設け、個人にはチェック結果とセルフケアに関するアドバイスを郵送し、管理職には組織分析結果の学習会を行い、職場環境の改善につなげております。

3 社内外への健康宣言の発信

メタボリックシンドロームの予防や、再検査・要治療者への受診勧奨などの健康目標を定め、健康づくりを促進する「健康宣言」を、全国健康保険協会大阪支部にエントリーし「健康宣言の証」を受領しています。

※全国健康保険協会… 中小企業等で働く従業員とその家族や事業主からなる日本最大の医療保険者。



響き合う豊潤な旨みと華やかな香り

「きわだちカレー」のご紹介

複数の独自技術を組み合わせた新製法「素材いきいき製法」によって実現した、口の中で響き合う豊潤な旨みと華やかな香り。まさに比類なき、きわだったおいしさのカレールウが誕生いたしました。



炒めた具材と煮込んでつくる濃縮ペーストタイプの「きわだちカレー」〈コクがきわだつ中辛〉

素材いきいき製法

製造時における風味への熱ダメージをおさえて、素材の持つ豊かな旨みや香りを活かす、開発に7年以上をかけた新製法

製法のイメージ

- 1 ホールスパイスを焙煎する独自技術によって、スパイス本来の華やかな香りを抽出。
- 2 チャツネやトマトなどの、風味豊かな素材を使用。



- 3 製造時の加熱温度と加熱時間を可能な限り抑えることで、素材が本来持つ豊かな風味を残すことに成功。
- 4 素材が本来持つ風味がいきいきとした、口の中で響き合う豊潤な旨みと華やかな香りの、新しいペースト状のルウが誕生。

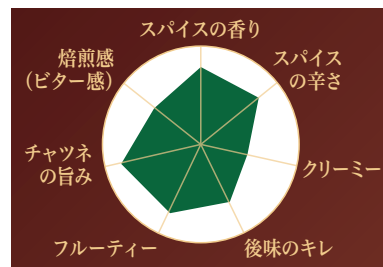


写真は製法のイメージです。

「きわだちカレー」

〈コクがきわだつ中辛〉

ふわっと口にひろがるチャツネやトマトなどの豊潤な旨みと粗挽きスパイスの香り。



※ハウス食品調べ(2017年1月)

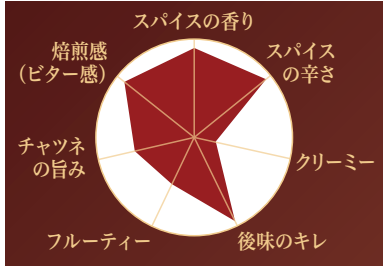
カレールウ

〈スパイスがきわだつ辛口〉を新発売

「きわだちカレー」

〈スパイスがきわだつ辛口〉

ふわっと口にひろがる粗挽きスパイスの華やかな香りとキレのある辛さ。



※ハウス食品調べ(2017年1月)

カレーの新しいおいしさ
実現へのこだわり

多くの方が心から「おいしい!」と感動するカレーのおいしさをめざして試行錯誤を繰り返し、様々な技術を組み合わせた結果、「素材いきいき製法」にたどり着きました。素材の持つ豊かな旨みと香りを活かした「きわだちカレー」、ぜひお楽しみください。



担当者コメント

味づくり担当
平井 弘子

新時代のスタンダードをめざして

開けやすく、コンパクトなパッケージ

開封口にレーザー加工をすることで、シュッと切りやすく、手を汚さずに使えます。コンパクトにたためてゴミが少ない、環境にやさしい仕様です。



少人数世帯でも
使いやすい4皿分

夫婦2人世帯でも使い切りやすいサイズなので、手軽に調理できます。

NEW & FRESH UP

新製品 & フレッシュアップ一覧



NEW ジャワカレー
＜キーマカレー-中辛＞

FRESH UP
ジャワカレー



NEW
カレーパートナー
＜炒め玉ねぎ(具材用)＞



NEW
ビーフマスター
カレー



FRESH UP



カレーマルシェ

FRESH UP

咖喱屋カレー/ハヤシ



NEW GABAN® シーズニング



NEW

フルーチェ
＜蜜リンゴ味＞



NEW

C1000ビタミンレモン
コラーゲン&ヒアルロン酸



NEW

C1000ビタミンレモン
クエン酸&ローヤルゼリー



NEW

フルーチェMIX
＜ブルーベリー
×ブドウ＞

株主のみなさまへのお知らせ

株主優待のご案内

6月・12月の年2回、半年以上継続して単元株（100株）以上の株式を保有の株主さまを対象に、当社グループの製品詰合せを「株主優待」として贈呈しております。

100株～200株未満
保有

1,000円相当の詰合せ



200株～1,000株未満
保有

2,000円相当の詰合せ



1,000株以上
保有

3,000円相当の詰合せ



写真は、2017年6月上旬に贈呈した株主優待製品です。

ホームページやSNSで

最新情報をお届けしています

ニュースリリースのご案内



ニュースリリース掲載通知のメールサービスにご登録いただけます。

登録画面▶

ニュースリリース URL <http://housefoods-group.com/newsrelease/index.html>

ハウス食品グループLINE公式アカウントのご案内

新製品・CM・レシピ情報をはじめ、LINE限定キャンペーンなどおもしろく楽しい情報をお届けします。ぜひお友達になったださいね。



LINE QRコード



©やなせたかし/やなせスタジオ

第71期 定時株主総会のご報告

2017年6月28日にリーガロイヤルホテル（大阪）で開催された当社第71期定時株主総会におきまして、次のとおり報告・決議されました。

報告事項

第71期（自平成28年4月1日至平成29年3月31日）事業報告、連結計算書類ならびに会計監査人および監査役会の連結計算書類監査結果報告の件

本件は、上記事業報告の内容、連結計算書類の内容およびその監査結果を報告いたしました。

第71期（自平成28年4月1日至平成29年3月31日）計算書類報告の件

本件は、上記計算書類の内容を報告いたしました。

決議事項

第1号議案 剰余金の処分の件

本件は、原案のとおり承認可決され、当期の期末配当金は、1株につき17円と決定いたしました。

第2号議案 取締役10名選任の件

本件は、原案のとおり承認可決され、浦上 博史、松本 恵司、広浦 康勝、工東 正彦、藤井 豊明、田口 昌男、小池 章、白井 一夫、山本 邦克、西藤 久三の10氏が選任され、それぞれ就任いたしました。

第3号議案 監査役1名選任の件

本件は、原案のとおり承認可決され、岩本 保氏が選任され、就任いたしました。

コーポレートデータ

会社概要 (2017年3月31日現在)

創業年月日 1913年11月11日
設立年月日 1947年6月7日
資本金 9,948,323,523円
事業内容 グループ戦略立案、事業会社(国内・海外)への経営サポートならびに国際事業統括
従業員数 260名(連結:6,248名)
所在地
 大阪本社 〒577-8520
 大阪府東大阪市御厨栄町一丁目5番7号
 東京本社 〒102-8560
 東京都千代田区紀尾井町6番3号

役員 (2017年6月28日現在)

代表取締役社長 浦上 博史
代表取締役専務 松本 恵司
専務取締役 広浦 康勝
専務取締役 工東 正彦
 (ハウス食品株式会社 代表取締役社長兼務)
取締役 藤井 豊明
取締役 田口 昌男
取締役 小池 章
取締役 白井 一夫
 (ハウスウェルネスフーズ株式会社 代表取締役社長兼務)
取締役(社外) 山本 邦克
取締役(社外) 西藤 久三
監査役 塩田 昇司
監査役 加藤 浩
監査役(社外) 蒲野 宏之
監査役(社外) 藤井 順輔
監査役(社外) 岩本 保

株主メモ

事業年度 4月1日から翌年3月31日
中間配当制度 あり
定時株主総会 毎年6月開催
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関 三井住友信託銀行株式会社
 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
株主名簿管理人事務取扱場所 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
 大阪市中央区北浜四丁目5番33号
郵便物送付先およびお問合せ先 〒168-0063
 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
☎ 0120-782-031
公告の方法 電子公告により、当社ホームページ
<http://housefoods-group.com> に掲載して行います。
 ただし、電子公告を行えない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載いたします。
上場証券取引所 東京
証券コード 2810

株式の状況 (2017年3月31日現在)

発行済株式総数 102,758,690株
発行可能株式総数 391,500,000株
株主総数 70,326名
1単元の株式数 100株

株式に関するお手続きのお問合せ先

お手続き内容	口座の種類	
	証券会社の口座に記録された株式	特別口座に記録された株式 [※]
住所変更、単元未満株式買取請求、配当金の受領方法・振込先のご変更などの各種手続	口座を開設されている証券会社	三井住友信託銀行 証券代行部 ☎ 0120-782-031
郵送物の発送と返戻に関するご照会	三井住友信託銀行 証券代行部 ☎ 0120-782-031	
支払期間経過後の配当金に関するご照会		
株式事務に関する一般的なお問合せ		

※株券電子化実施(2009年1月5日)に際し、証券会社等に口座を開設し、証券保管振替機構(ほふり)に株券を預託されなかった株主さまのお名前、ご住所などのデータは、当社が三井住友信託銀行に開設した「特別口座」に記録されております。

株式に関するその他のお問合せ先

ハウス食品グループ本社株式会社 総務部 電話06-6788-1214
 受付時間 平日9時～17時30分
 (夏期休暇・年末年始休暇および創業記念日(11月11日)を除く)

株式に関する「マイナンバー」制度のご案内

市区町村から通知されたマイナンバーは、株式の税務関係のお手続きが必要となります。このため、株主さまから、お取引の証券会社等へマイナンバーをお届出いただく必要がございます。

株式関係業務におけるマイナンバーの利用

法令に定められたとおり、支払調書には株主さまのマイナンバーを記載し、税務署へ提出いたします。

主な支払調書

- * 配当金に関する支払調書
- * 単元未満株式の買取請求など株式の譲渡取引に関する支払調書

マイナンバーのお届出に関するお問合せ先

- 証券口座にて株式を管理されている株主さま
お取引の証券会社までお問合せください。

- 証券会社とのお取引がない株主さま
下記のフリーダイヤルまでお問合せください。

三井住友信託銀行 証券代行部
 ☎ 0120-782-031

株主さま施設見学会を開催いたします。

ハウス食品グループの企業理念や事業内容について、一層のご理解を深めていただくために、2017年3月31日現在、当社株式を100株以上ご所有の株主さまを対象に、株主さま向けの施設見学会を開催いたします。詳細につきましては、対象の株主さまに「株主さま施設見学会開催のご案内」を同封しておりますので、ご確認ください。



ご注意事項

※当社が撮影した写真・動画はホームページ、ハウスのこころ(株主通信)、IR資料、社内報などに掲載・使用させていただく場合がございますのでご了承ください。また、株主さまによる施設内での撮影は禁止とさせていただきます。

見学会概要について

応募資格	2017年3月31日現在、当社株式を100株以上ご所有の株主さま
開催日	2017年9月9日(土)
開催場所	ハウス食品グループ 千葉研究センター(千葉県四街道市)
募集人数	100名(株主さまご本人に限ります、同伴者をご遠慮ください)

※お申込み方法につきましては、別紙「株主さま施設見学会開催のご案内」をご確認ください。

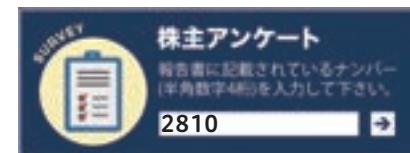
ハウス食品グループ本社株式会社 株主のみなさまアンケート

株主のみなさまとのコミュニケーションをより深めていくために、株主のみなさまへのアンケートを実施いたします。ご回答いただきました情報は、株主さま向けの企画やハウスのこころ(株主通信)を充実したものにすることを目的として使用させていただきます。

恐れ入りますが、右記URLまたはQRコードよりアンケートWEBサイトにアクセスのうえ、アンケートにご協力いただきますよう、お願い申し上げます。

※アンケートの内容に関係しないご質問・ご要望には返答できかねますので、あらかじめご了承ください。

●アンケートWEBサイト 投資家ネット



アクセスナンバー
2810

QRコード



URL

<http://104ka.net/>

ご回答期限

2017年7月31日(月)

ハウス食品グループ本社株式会社

〒577-8520
大阪府東大阪市御厨栄町一丁目5番7号
<http://housefoods-group.com/>

UD FONT

